

患者さま向け取扱説明書



操作手順、機器の設定などイージーポッド™に関するお問い合わせは、

saizen サポートセンターにご連絡ください。

saizen サポートセンター

フリーダイヤル **0120-198-714**

●受付時間 7:00～23:00／365日

●イージーポッド™製品サイト <http://www.easypod.jp/> ●成長障害サイト「おおきくなあれ」
<http://www.ookikunaare.com/>

●製造販売元：メルクセローノ株式会社 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-13-17 目黒東急ビル



イージーポッド™

easypod™ サイゼン® 8mg皮下注 専用注入器

Merck Serono

Merck Serono is a
division of Merck

MERCK

- 1 イージーポッド™は、サイゼン®8mg皮下注専用の注入器です。使用に際しては、医師の指示に従ってください。
- 2 本品を他の人と共有しないでください。
- 3 本品は、医師に処方された注射針およびカートリッジを使用してください。
- 4 本品は、単4リチウム電池4本を取り付けて使用します。常に予備の電池をご用意してください。
- 5 本品は、薬剤の入ったカートリッジが装着されるので、いつも清潔に取り扱ってください。
- 6 溶解後の薬液に異物が入っていたり混濁している場合、また溶解後凍結した場合は使用しないでください。
- 7 溶剤移注針は、サイゼン®8mg皮下注の溶解の目的以外には使用しないでください。
- 8 破損した又は異常がみられた本品、カートリッジ、注射針および乾電池を使用しないでください。
- 9 小さなお子さまに投与する際は、必ず大人が注射をしてあげてください。

イージーポッド™の操作・設定について

- 投与量や治療に関する設定は医師が行うことを推奨しますが、設定が必要になった場合は、医師の指示に従ってください。
- 本品の操作は、本体の液晶ディスプレイの表示に従って行ってください。
- 本品に関してご不明な点は、医師や看護師あるいはsaizen®サポートセンターにご相談ください。

目次

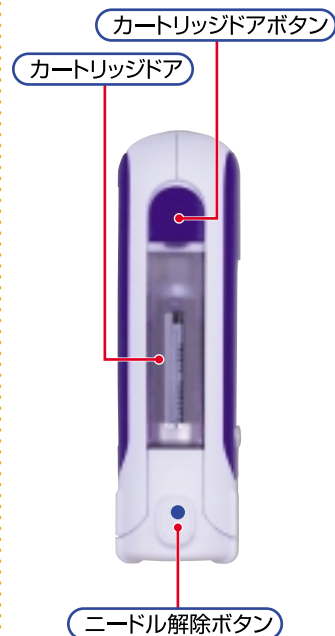
各部の名称	2～3
音とライトによる操作の確認	4
保管について	5
電池の取り付け	6～7
日時の設定	8～9
機器設定	10
快適性設定	11
薬剤の溶解	12～13
カートリッジの装着	14～15
注射の準備	16～17
注射操作	18～19
注射針の取り外し	20～21
カートリッジの交換	22～23
カートリッジ交換に関連して	24
投与履歴について	25
警告画面の原因と対処方法	26～27
電池交換について	28
安全上の注意	29

外観

●前面



●側面



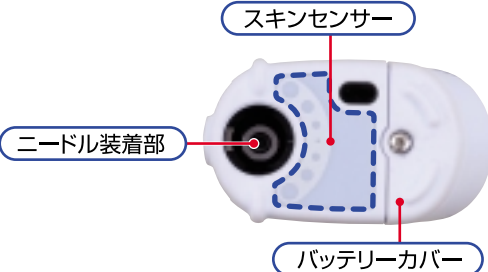
●背面



●上面

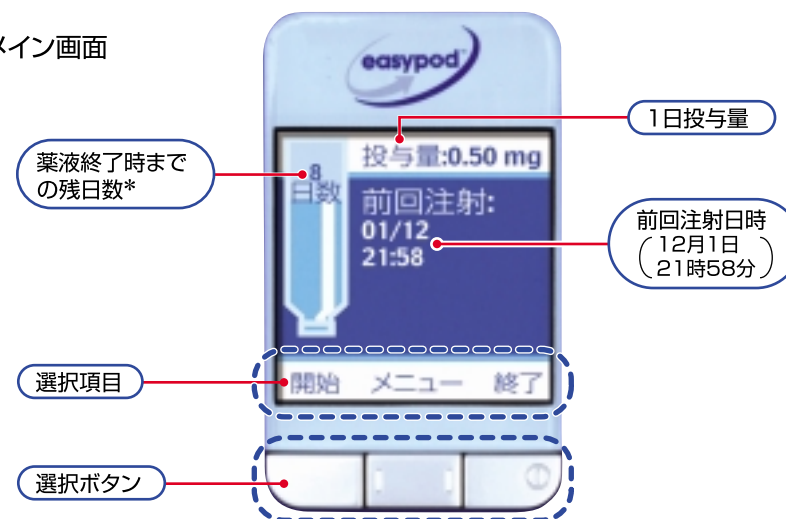


●底面



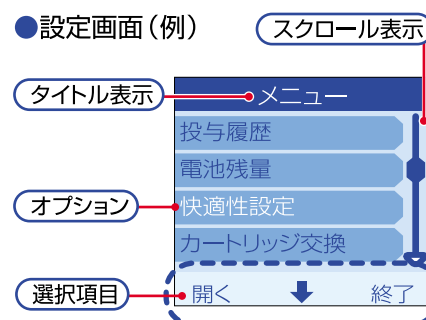
液晶ディスプレイ

●メイン画面

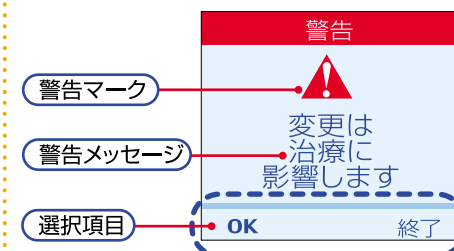


*カートリッジが空の場合は、薬液の部分が赤色になり、残日数は「0日数」と表示されます。

●設定画面(例)

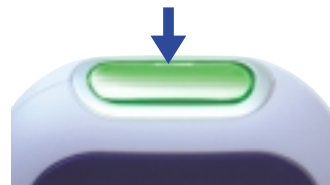


●警告画面(例)

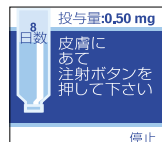


イーザーポッド™の操作は本体の液晶ディスプレイの表示にしたがい、操作の状況を音とライトで確認しながら進めましょう。

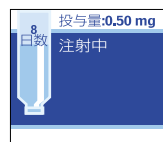
●ライト(注射ボタン)



注射の準備ができると
注射ボタンが緑色に点灯



注射中は緑色のライトが点滅



注射が不完全な場合や、警告画面が
表示された場合には注射ボタンが
赤色に点灯

●音(ビープ音)の効果

ピッ:操作の開始または動作確認

ピッピッ:操作の終了

ピーッピーッピーッ:警告音

音は、機器設定の音声応答で「実施」「停止」の変更が可能です。「停止」にした場合は、警告音のみ鳴ります。

●節電モード/自動電源オフ

イーザーポッド™は操作しないでおくと...

①30秒後には液晶ディスプレイのバックライトが消えます。再びバックライトを点灯させるには、いずれかの選択ボタンを押してください。

②10分後に電源が切れます。操作が終了していなければ、再度電源を入れてください。



音
(ビープ音)

●保管ケースの開け方

保管ケース中央のストッパーを左にずらして、ケースを開きます。



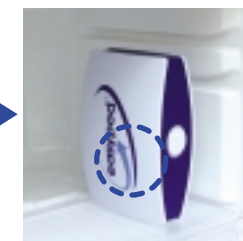
●保管方法

- 1.保管時には注射針は必ず取り外してください。
- 2.カートリッジを装着したまま専用の保管ケースに入れ、冷蔵庫内(2~8℃)で立てた状態で保管してください。
- 3.冷凍庫内では保管しないでください。
- 4.本品及び注射針は小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。



*注射針は付属していません。

イーザーポッド™本体と
使用前の注射針を収納



万が一、液漏れした場合の
故障を防ぐため、矢印を上
に向けて保管してください。

●お手入れ

- 1.故障の原因になりますので、ニードル装着部(針の取り付け部分)には、手や物を入れないように注意してください。
- 2.イーザーポッド™本体の汚れや垢は、湿った布で拭き取ってください。
- 3.洗剤やアルコールは、決して使用しないでください。
- 4.イーザーポッド™本体や部品を水で洗ったり、水に浸けたりしないでください。

準備するもの

●イージーポッド™



●保管ケース



- ✓ 単4リチウム電池 4本
- ✓ ドライバー（電池交換用）
- ✓ 患者さま向け取扱説明書（本書）

●イージーポッド™とは別に必要なもの

- ✓ サイゼン® 8mg皮下注
- ✓ 溶剤移注針
- ✓ 注射針（セロファイン）



- ✓ アルコール綿



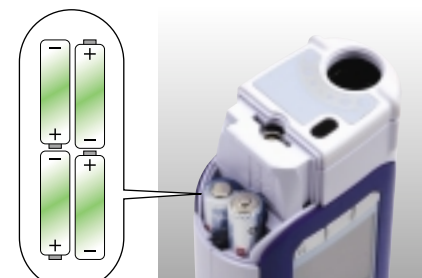
電池の取り付け

- 1 ドライバーでバッテリーカバーのネジをゆるめ、カバーを外す

- 2 単4リチウム電池を取り付ける
（単4リチウム電池以外は使用しないでください）

- 3 バッテリーカバーを取り付ける

イージーポッド™の底面



単4リチウム電池4本を取り付ける

常に予備の単4リチウム電池を用意しておいてください

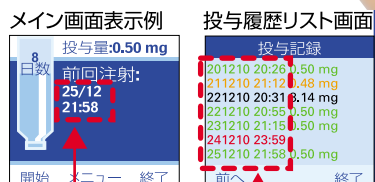
電池の⊕⊖の向きを間違えないようご注意ください

1 イージーポッド™を起動



約2秒
押す

*日時の設定や表示形式は
下記画面に影響します

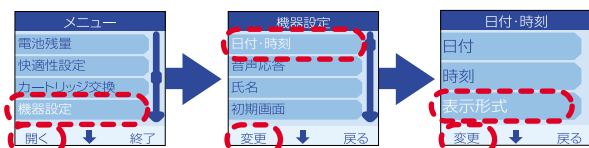


日付・時刻表示

●初回の設定(電池の取り付け後)
正確な日付、時刻を入力してください

自動的に日付画面が開く

●電池交換後
表示された日付、時刻が正しいか
確認してください



電池を取り付けた後(あるいは交換した後)は、
必ず日時の確認をしてください

設定例:2010年12月25日 午後2時

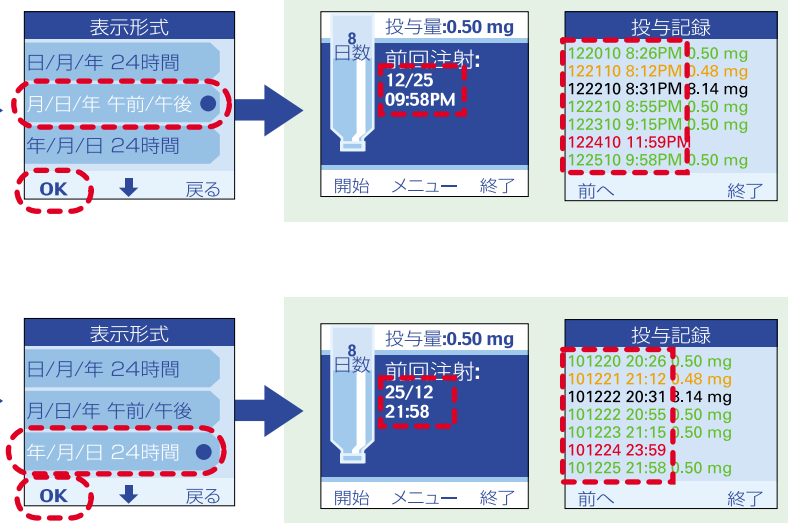
メイン画面表示例



(日/月/24時間)

*表示形式を変更した場合(下記)は
変更した形式の順に入力してください

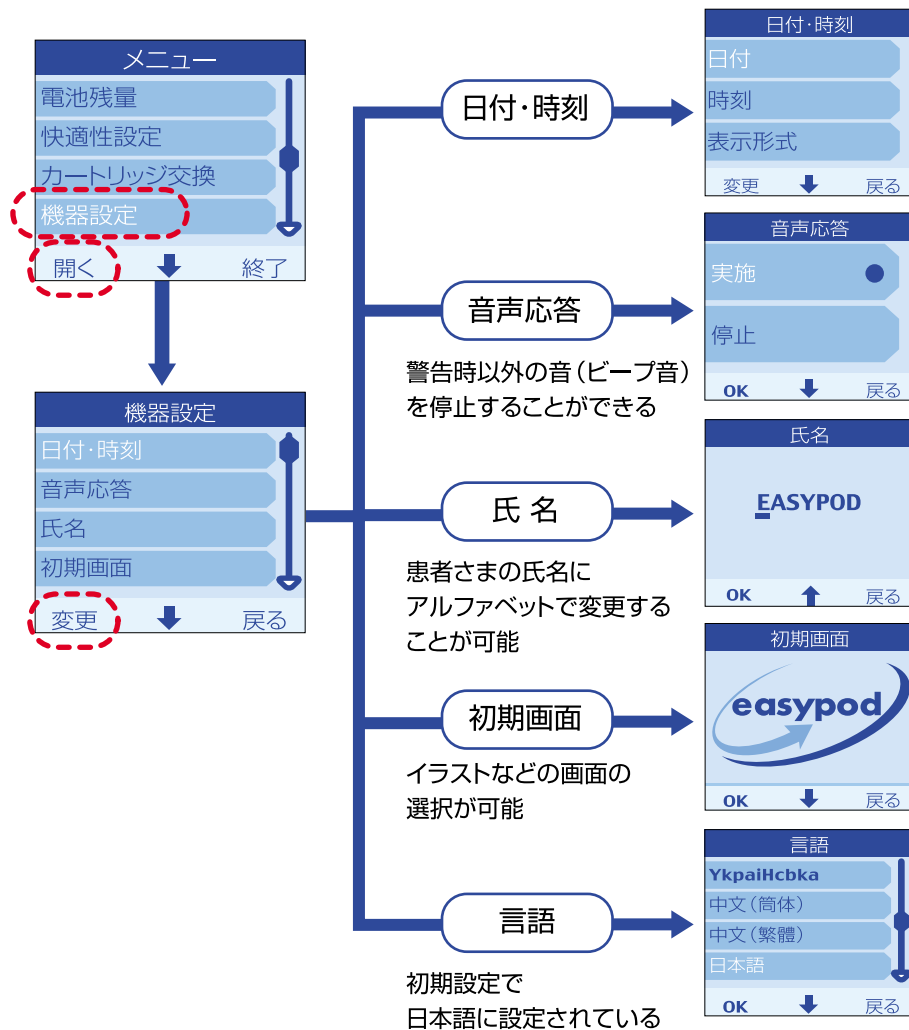
表示例(前回注射日時):12月25日 午後9時58分



easypod 機器設定

日付・時刻、音声応答、氏名、初期画面などを個別に設定することができます

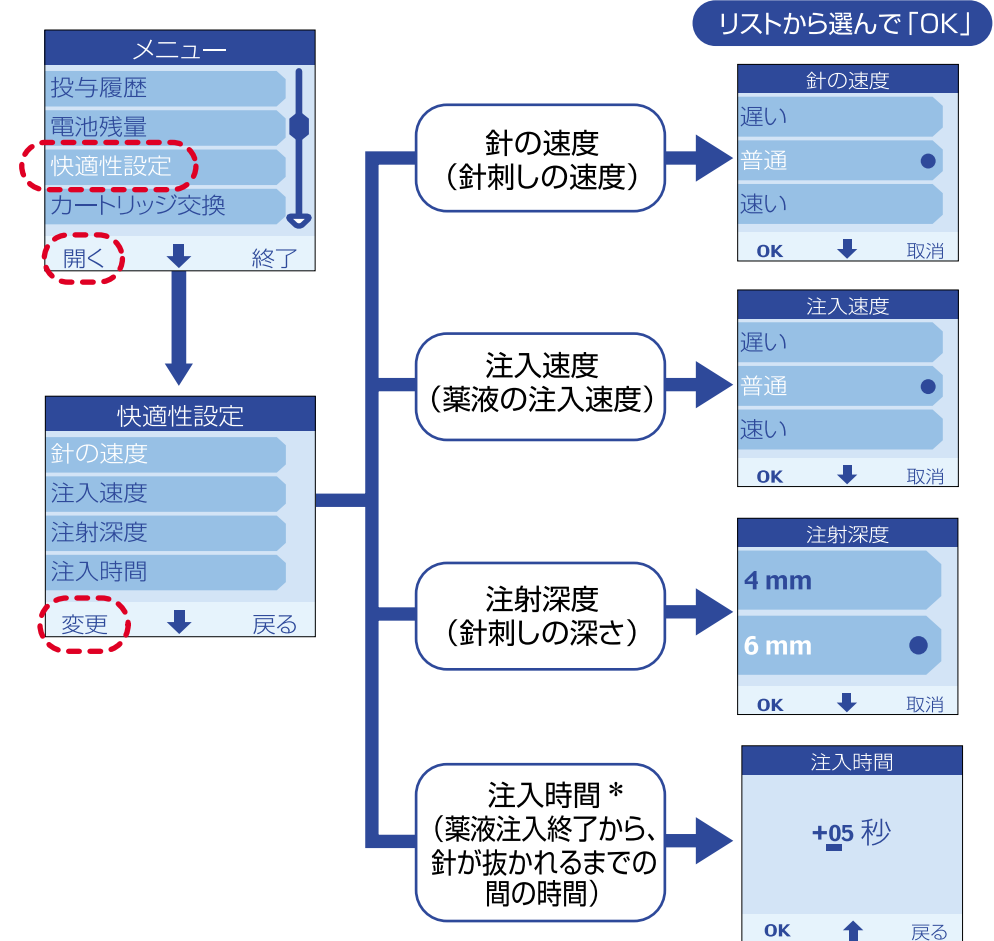
「メニュー」を「機器設定」に合わせます



easypod 快適性設定

針の速度や注入速度などを調整することができますが変更をご希望の場合には、医師と相談のうえ調整をしてください

「メニュー」を「快適性設定」に合わせます



*最初に10の位を設定し、次に1の位を設定する

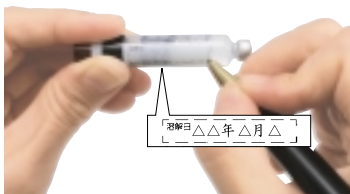
薬剤の溶解は数日～3週間に1回

大切な操作ですから、しっかり教わりましょう

溶解後の液は、21日以内に使用してください

1 溶解日の記入と ゴム部分の消毒

外ラベルをはがして記入



アルコール綿



キャップ

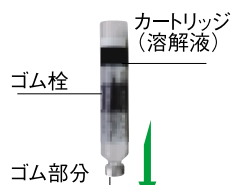


2 バイアルに移注針本体、 カートリッジ、プランジャーを 取り付ける

移注針本体



真上からしっかり押し込む

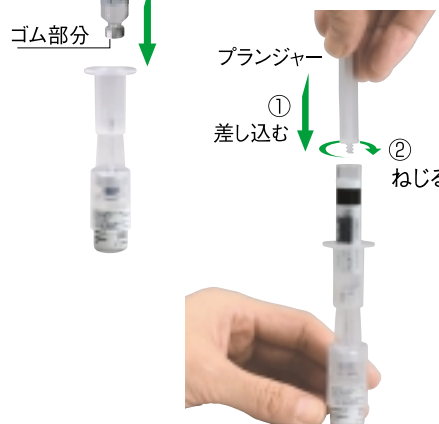


ゴム栓
ゴム部分

プランジャー

① 差し込む

② ねじる



サイゼン® 8mg 皮下注

カートリッジ
(溶解液)

バイアル
(薬剤の粉末)



溶剤移注針

移注針本体



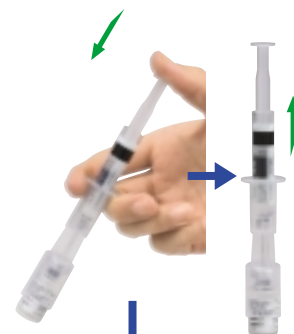
プランジャー

アルコール綿



3 溶解液をバイアルに 移し薬剤を溶かす

プランジャーをゆっくり押す



ゆっくりと円を描くように溶かす

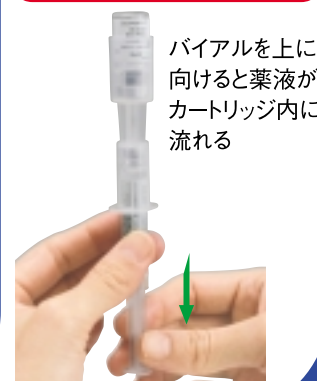


4 溶解した薬剤を カートリッジに 移す

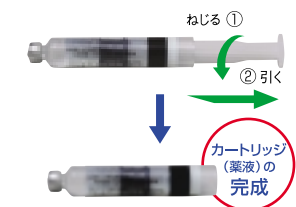
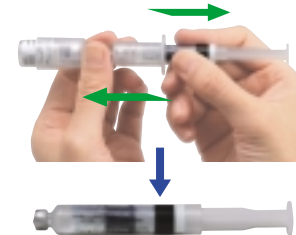
空気をバイアルに移す



気泡をできるだけ取り除く



5 カートリッジを 移注針本体から 引き抜き プランジャーを 取り外す



ねじる ①

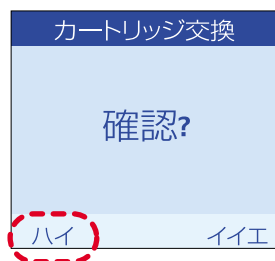
② 引く

カートリッジ
(薬液)の
完成

- 1** 「メニュー」から「カートリッジ交換」を選んで「開く」を押す



- 2** 「確認?」と表示されたら、「ハイ」を押す



- 3** カートリッジドアを開く



- 4** カートリッジを装着



- 5** カートリッジドアを閉じる



1 「開始」を押す



2 新しい注射針の 保護シールをはがす



保護シールが破損して
いる場合は使用しない
でください

3 注射針を まっすぐに差し込むと 針の自動装着がスタート



ねじらないでください

4 画面を確認して針キャップを 横に折るようにして 取り外す



針キャップは注射後にも使用します

- 1** 皮膚に垂直にあてると
スキンセンサーが
皮膚を感知

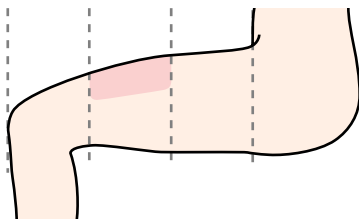


- 2** 注射ボタンが緑色に点灯

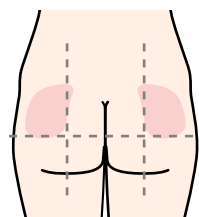


注射に適した部位 (例)

● ふともも



● おしり

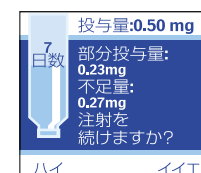


注射する場所は毎回ずらすようにしてください

- 3** 注射ボタンを押して
注射する



注射が不完全な場合は医師の指示に従って操作してください



- 4** 注射ボタンが消灯—
注射完了



「注射完了」画面が出たら
皮膚からはなしてください

1 「注射完了」の表示で「OK」を押す



2 空の針キャップをまっすぐに差し込む



3 ニードル解除ボタンを
しっかり押し続ける(ピッピッと音がする)



使い終わった注射針は針キャップに入った状態で
適切な容器に入れ医師の指示に従って処分してください

4 針キャップを横に折るよう
に取り外す

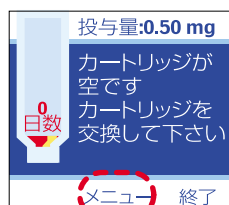


5 メイン画面を確認後電源
オフ、ケースに入れて冷蔵庫
に保管



電源を切り忘れても
10分後に自動電源オフ

1 ●カートリッジ交換の案内

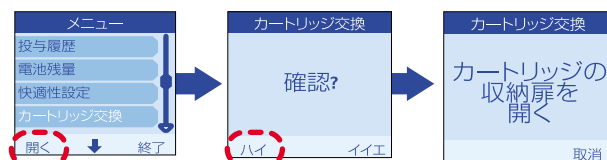


●21日経過した場合

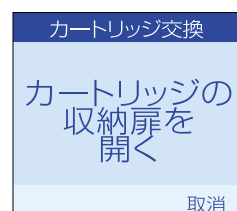


イーザーポッド™はカートリッジの交換時期を自動的に表示

2



カートリッジドアは必ず



この画面が表示されてから開いてください

3

●カートリッジドアを開く ●カートリッジを交換



前もって新しいカートリッジを準備しておきます

●残量が1回投与量に満たない場合への対応

この操作は、薬液残量の投与方法（投与量調節）において、「停止」を選択されている場合の操作です。それ以外を選択されている場合は該当しません。なお、設定内容は医師によって変わります。

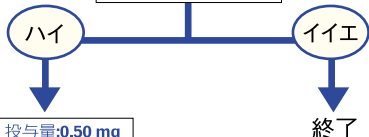
カートリッジ残量が1回投与量に満たない場合、
残量が表示され、投与方法を選択

例：カートリッジ内の残量
0.23mgの場合

投与量:0.50 mg
カートリッジの
内容量:
0.23mg
部分量を
注射しますか?
ハイ いいえ



投与量:0.50 mg
部分投与量:
0.23mg
不足量:
0.27mg
2回目の注射を
実施しますか?
ハイ いいえ



投与量:0.50 mg
カートリッジが
空です
カートリッジを
交換して下さい
メニュー 終了

カートリッジ交換の指示が表示されたら、
22～23ページの操作を行ってください。

不足分投与**

投与量:0.50 mg
カートリッジが
空です
カートリッジを
交換して下さい
メニュー 終了

カートリッジ交換の指示が表示されたら、
22～23ページの操作を行ってください。



*部分投与の場合は、不足分を投与するか終了するかのいずれかを選択できます。

(不足分を投与しない場合、投与履歴にはオレンジ色で表示されます)

**カートリッジ交換後1時間以内に投与しないと、自動的にキャンセルとなり、次回投与時には、一回投与量となります。

カレンダーとリストで投与履歴の確認ができます

メニュー

投与履歴
電池残量
快適性設定
カートリッジ交換
開く 終了

投与履歴には日時設定や表示形式が影響します。必要に応じて8～9ページを参照してください。

投与履歴

カレンダー
リスト
開く 戻る

カレンダーを選択

投与カレンダー

12月10

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

前へ 次へ 終了

リストを選択

投与記録

10	1210	20:26	0.50 mg
11	1210	21:12	0.48 mg
12	1210	20:31	8.14 mg
12	1210	20:55	0.50 mg
13	1210	21:15	0.50 mg
14	1210	23:59	
15	1210	21:58	0.50 mg

前へ 終了

表示の色

- 緑:投与が問題なく行われた
- オレンジ:投与が不完全であった
- 赤:投与が行われなかった(休薬又は投与忘れ)
- 黒:カートリッジ交換
- 青:今後の投与(まだ投与されていない日)

easypod 警告画面の原因と対処方法



- 原因** 注射針が正しく取り付けられなかった可能性があります。
- 対処** 「OK」を押したあと、針を一旦取り外し、再度針の取り付けを行ってください。

16～17ページ「注射の準備」参照



- 原因** 針キャップがまっすぐに装着されなかった、または前回の針が取り外されていない可能性があります。
- 対処** 針キャップを外して「OK」を押してください。もし針キャップが付いていない場合は「OK」を押したあとに一旦針キャップを装着します。その後ニードル解除ボタンを操作して針自体を取り外してください。

20～21ページ「注射針の取り外し」参照



- 原因** ① 針を取り外すときに、ニードル解除ボタンをしっかりと押せていなかった可能性があります。
- ② 前回の注射終了後に、針を外さないで電源を切ってしまった可能性があります。
- 対処** ① 「再度」を押して、ニードル解除ボタンをしっかりと押し続けて針を外してください。
- ② 「再度」を押して空のキャップを付けて、針を外してください。

20～21ページ「注射針の取り外し」参照



- 原因** 電池残量が低下しています。
- 対処** できるだけすみやかに電池交換をしてください。電池交換後は日時を設定し直してください。

28ページ「電池交換について」、8～9ページ「日時の設定」参照



- 原因** 電池残量が非常に少なくなっています。
- 対処** 「終了」を押して電源を切り、電池交換をしてください。電池交換後は日時を設定し直してください。

28ページ「電池交換について」、8～9ページ「日時の設定」参照



- 原因** カートリッジ内の薬液がありません。
- 対処** 「OK」を押したあと、「カートリッジが空です カートリッジを交換してください」の画面になったら、新しいカートリッジに交換してください。

12～13ページ「薬剤の溶解」、22～23ページ「カートリッジの交換」参照

対処に困ったときは、医師、看護師あるいは **saizen** サポートセンターに連絡してください。



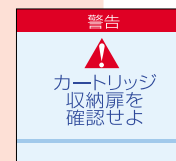
- 原因** 薬液溶解後、21日が経過しています。
- 対処** 「OK」を押したあと、「カートリッジが空です カートリッジを交換してください」の画面になったら、新しいカートリッジに交換してください。

12～13ページ「薬剤の溶解」、22～23ページ「カートリッジの交換」参照



- 原因** カートリッジの装着に関する誤操作の可能性があります。
- 対処** メニュー画面の操作からカートリッジドアを開け、カートリッジが入っているか、ラベルを剥がしすぎていないかを確認してください。確認後、再度カートリッジのゴム部分を消毒し、カートリッジ装着をしてください。

22～23ページ「カートリッジの交換」参照



- 原因** カートリッジドアが適切に閉まっていません。
- 対処** カートリッジドアが正しく閉まっているか確認してください。

14～15ページ「カートリッジの装着」参照



- 原因** 「治療設定」は医師または医師から指示を受けた方以外が操作できないように保護されています。
- 対処** 「治療設定」メニューに入る場合は、「OK」を押してPINコード入力画面に進みます。誤って押した場合は「終了」を押してください。



- 原因** PINコードの入力間違い。
- 対処** 「OK」を押してPINコード入力画面になったら、再度正しいPINコードを入力してください。



- 原因** ソフトウェアあるいはハードウェアのエラーが生じています。
- 対処** 「OK」を押して電源を切ってください。再度電源を入れてもこのメッセージが消えないときは、医師、看護師、あるいは **saizen** サポートセンターに連絡してください。

●電池交換が必要な場合（警告画面で表示される）

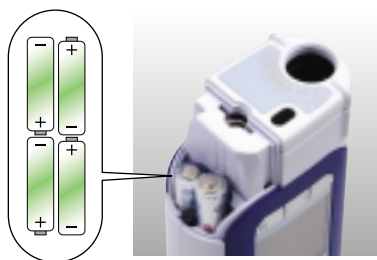


お早めに電池交換をしてください
（電池残量が低下しています）



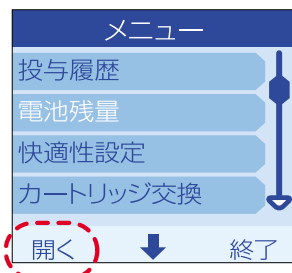
ただちに電池交換をしてください
（電池が切れます）

●電池交換（バッテリーカバーを外し、新しい単4リチウム電池に交換）



電池の $\oplus$ $\ominus$ を間違えないように!

●電池残量の表示（「メニュー」から「電池残量」を選んで開きます）



ご使用前にこの取扱説明書をお読みになって、正しく安全にお使いください。

安全性に関する注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害や損傷を未然に防止するためのものです。

注意事項は、次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が負傷を負う可能性および物的損傷の発生が想定される内容。

❌ 記号は、禁止の行為を示しています。

❗ 記号は、行為を強制したり指示するものです。

「電池について」

⚠ 警告

❌ 電池は小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。

❗ 電池は小さなお子さまが飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 注意

❌ 指定されていない電池を使わないでください。

—本品は単4リチウム電池を4本使用します。—

❌ 電池を火の中へ投入、加熱、 $\oplus$ と $\ominus$ 極間のショート、分解をしないでください。

❌ 電池の極性（ $\oplus$ と $\ominus$ ）を逆に入れないでください。

—電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。—

「本品について」

⚠ 警告

❌ 本品および針を小さなお子さまの手の届くところに置かないでください。

—小さなお子さまの近くで使用するときは細心の注意を払い、不用意に本品から離れないでください。—

⚠ 注意

❌ 本品を分解、修理、改造をしないでください。

—感電やケガの恐れがあります。—

❌ 本品を濡らさないでください。

—故障の原因になります。—

❌ 本品を落とさないでください。

—内部の装置が破損することがあります。—

❗ 針刺し事故に注意し、使用後の注射針は安全に処分してください。処分方法については医師の指示に従ってください。